



香川県総合運動公園
(レクザムスタジアム)

香川県消防学校
(県防災センター)

5 菅原神社

3 童子が浜

6 船玉神社

4 薬師堂

2 澳津神社

コース……約3.0km

串ノ山

7 阿弥陀さん
商店

生島中上集会所

8 薬師堂

精肉店

1 若宮神社

下笠居
コミュニティ
センター

9 宮の浦

妙楽寺

宮池

下笠居小学校

下笠居中学校

下笠居
駐在所

16

さめき浜街道

161

高松市健康づくり
**ウォーキング
マップ**
29 下笠居



- ①若宮神社
平安時代の末期、高貴の婦人、二条院讃岐の非情の死を悼み、里人たちが祀った神社。
- ②澳津神社
- ③童子が浜
1750年西讃一帯に広がった大い揆を指導した七人(通称七人童子、七義士)のなきがらが、この浜で茶毘に付されたことから生まれた呼称であるという。(東生島墓があるあたり)
- ④東生島の薬師堂
七人童子が東生島の浜で茶毘に付し、埋葬することができた。このことに感謝した三野郡の農民が、2年後に東生島の浜に建てたという薬師堂。
- ⑤菅原神社
伝承によれば、太宰府に左遷される途中、神在に立ち寄った道真公がおんど峠を馬で越えて生島を訪れたという。生島番屋が浜には、道真の馬蹄跡という自然石があり、蹄の跡が残っているという。生島菅原神社が祀られている。
- ⑥船玉神社
船と船乗りの守護神であるフナダマさんを祀っている。
船玉神社の拝殿には、船絵の第一人者、杉本清舟(すぎもとせいしゅう)の天保7年(1836)作の船絵馬がある。

- ⑦阿弥陀さん
- ⑧西生島の薬師堂
身代わりの薬師と呼ばれている。伝承によれば、薬師堂の建つ場所は屋島壇ノ浦で源氏に敗れた平家の軍船が西国長門に向うとき、足でまといになる婦女子を預けていたところという。平家の武将、悪七兵衛景清は同行の女たちを生島薬師に残そうと、この地上陸したが、追っての源氏の兵の襲撃を受けて深手を負った。だが、しばらくして気がついた景清には、不思議なことに体のどこにも傷がない。その代りなのか、傍らの石地藏が袈裟懸けに切られて割れていた。
- ⑨宮の浦
豊前宇佐八幡宮のご神体が最初に上陸した浜とされる。宮の浦の名称はそのことから来ている。伝承地である宮の浦は現在の生島の海岸線よりも200mほど南の水田地帯。県道の南、宮池の北西に位置し、この地まで浦(入り海)であった。
香西宇佐八幡宮例大祭の元船・小船は宮の浦に着いた御座船を形どったものと伝わる。

